

一般質問



和田員

○産業の振興に係る現状と課題、今後

の具体策について

質 地元企業の事業拡大、あるいは工場の建て替えなどの支援に特化した施策を重点プロジェクトに加える必要があると考えますが、市長のお考えをお聞かせください。

市長 地場企業の支援としましては、企業が設備投資を行われる際に支援する地場企業支援特別奨励補助金や先端設備導入計画認定による税制支援、これらの取り組みを行っています。さらには地域経済を活性させ雇用拡大につなげるためにも、規模拡大や新たなチャレンジに取り組む地場企業への支援は必要であると考えおり、議員ご指摘の地場企業の事業拡大や工場の建て替えなどを考えてています。

地場企業の成長を後押しするための具体的な支援については、松浦市産業振興ビジョンにおける位置付けも含めて、ビジョンの見直しを行う中小企業振興会議などにおいて協議を行っていきたいと考えています。

○建設業の振興に係る現状と課題、今後の方針について

質 地元の建設業は、松浦市が松浦市建設業協同組合と災害発生時における支援活動（社会貢献）に関する協定書、これを取り交わしているよう、災害時に市が行う災害対応に對し、組織的な支援活動を実施していただける貴重な戦力です。このようないただける特殊性を考慮した上で、今こそ徹底した市内業者の保護施策が必要だと考えますが、市長の見解をお聞かせください。

市長 建設業はインフラ整備を支えていただく不可欠な存在であり、防災、減災、老朽化対策など、地域の守り手としても重要な役割を担つていただいていると考えています。

建設業における現状から取り組むべき課題に対して、担い手3法の一體改正の趣旨に基づく国や県の取り組みに準じて、市においても取り組みを加速していきたいと考えています。また、長崎県や県内自治体の入札制度の在り方について情報収集を行い、市内業者の存続、育成に資する有効な手段について、さらなる検討を行っていきたいと考えています。加えて、産業振興の観点においては、建設業も他の産業と同等であると見えていますので、産業振興ビジョンに掲げる各種推進施策を実施し、建設業の振興を図っていきたいと考えています。

一般質問



吉岡員

○ワクチン接種について

高齢者の3回目接種状況の進み具合はどうか。

質 高齢者の3回目接種状況の進み具合はどうか。

健康ほけん課長 65才以上の方の接種状況は、2回目接種まで93%。3回目接種が57・5%という状況です。

質 重症者になりやすい透析患者さんや呼吸器疾患の患者さんは年齢に関係なく接種券を優先的に送付されているのか。

健康ほけん課長 1回目接種のときに優先的に接種券を送付して、接種券は既に発送しています。3回目の接種に協力いただいている市民の皆さまに協力いただいている市民の皆さまに市長よりメッセージをいただければと思います。

市長 一日も早く新型コロナウイルスを克服して、安全・安心な市民生活を取り戻したいと思っていますので、皆さん一緒にここを乗り越えるために、まずはワクチンを接種して感染拡大を防止していく、そして基本的な感染防止対策を講じていただくようお願いしたいと思います。

○不登校生徒の対策と取り組みについて

学校教育課長 不登校の要件である現在どのような対応をされているのか。

質 不登校生徒に対して、学校では現在どのように対応をされているのか。

学校教育課長 未然防止対策として、学校では1ヵ月に1回の生活アンケートや学期に1回の教育相談を行い、児童生徒の悩みや心の状態について定期的な把握に努めています。市教育委員会では、スクールカウンセラー4名、スクールソーシャルワーカー1名を市内各中学校に配置し、悩みや不安を抱える児童生徒や保護者からの教育相談に対し、専門的な見地からの指導や助言が受けられるような体制を整えています。学校では、児童生徒が抱えている要因の把握に努め、一人一人に応じたきめ細やかな支援を行うとともに、保護者の不安にも寄り添いながら適切な支援に努めています。

学校教育課長 配信する学校側の体制や教職員の研究が始まつたばかりで、受け取る側の児童生徒の操作技術も少しづつ慣れてきた段階ですので、今後さらに研究を積み重ねて、より適切で、その子に合った有効な活用につなげていきたいと考えています。

れくらいいいるのか。
30日以上欠席の児童生徒数は、1月末現在で市内小中学校合計で32名です。